



報道発表資料の配付日時 2月3日(木) 16時00分

発表項目 (行事名)	道発注工事等における「ゼロカーボン北海道」の取組について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	道（建設部、農政部、水産林務部所管）の発注工事等において、「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた取組を推進するため、令和4年度から「北海道インフラゼロカーボン試行工事」を別紙のとおり実施することとしましたので、お知らせします。		
参考	北海道開発局及び札幌市でも同様の取組を実施予定です。		

報道（取材）にあたってのお願い	ゼロカーボン北海道の実現に向けた取組を広くPRするため、積極的な報道をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付(場所)		
	同時レク		
担当 (連絡先)	環境生活部 ゼロカーボン戦略課 主幹 三ツ木 寛史 TEL ダイヤルイン 011-206-7956 (内線 24-206)		

「北海道インフラゼロカーボン試行工事」について



「ゼロカーボン北海道」の実現に向けて、道内建設業における、脱炭素への機運の醸成を図ることを主な目的として、「北海道インフラゼロカーボン試行工事」の実施を予定。

【取組内容】

受注者から「ゼロカーボン北海道」に資する工事現場の意欲的な取組について提案を受け、取組を実施・確認できた場合は、「工事施行成績評定」で加点評価する。

【試行概要】

- <適用対象> 建設部、農政部、水産林務部所管工事
令和4年4月1日以降公告の工事
(契約済み工事についても協議により試行可能)
- <公告> 公告文、入札説明書、特記仕様書に試行対象工事であることを明記。
(※詳細については検討中)
- <契約後> 取組を希望する場合、提案様式に明示し、実施前に提出。
- <取組実施後> 取組を確認できた場合は、工事成績評定において加点。
(社会特性～地域への貢献 1点)

【次年度以降】

- 意欲的な取組事例を収集し、その中から効果の高い取組事例を北海道開発局等と共有。
- 取組状況を勘案し、評価の基準の底上げをしながら、より効果的な取組としていく。

【期待する取組例】

- 低燃費型建設機械や低炭素型建設機械を使う
- 工事現場や事務所の電力を再エネ由来電力で賄う
- 重機の燃料をバイオディーゼル燃料(BDF)にする など

【参考：R2年度の工事件数及び受注業者数（年間）】

工事の所管	工事件数	受注業者数	お問い合わせ先（直通番号）
農政部	約500件	約500社	事業調整課 011-204-5405
水産林務部	約400件	約300社	総務課 011-204-5454
建設部（土木）	約2,000件	約1,000社	建設管理課 011-204-5589
建設部（建築）	約260件	約300社	建築保全課 011-204-5594

※ご不明な点は、上記連絡先まで直接お問い合わせください。